

1. 基本理念 ※理念とは、全ての活動の動機となる考え方としています。

持続可能な豊かな地域の創造

- ・私たちは、地域団体として「持続可能な豊かな地域の創造」を基本理念としています。
- ・「持続可能な豊かな地域」とは、様々な機関や団体、多くの人達と“ちから”をあわせて取り組む、住民が主体の地域事業の推進により、その成果として実現した将来の地域の姿を現しています。

2. 基本方針

「地域の課題を地域資源を活かしつつビジネス的手法を用いて解決していく『地域事業』の展開」。
「らしさ」ある『地域づくり』の推進

- ・理念を追求する基本的な行動方針を「基本方針」としています。

(1).連携・協働

- ・環境・福祉・教育 分野を、行政・地域(自治会、地域団体等)・大学・企業との連携による地域住民主体の活動により、基本理念を追求します。

行政との連携と協働

地域づくりにおいて互いの役割や責任の範囲を理解しあい、また、事業の実施に当たっては、その目的と目標を確認しあいながら、環境・福祉・教育 分野の活動に取り組みます。



地域(自治会、地域団体等)との連携と協働

地域の将来象を見据えた長期的な視点から、環境・福祉・教育 分野について、連携・協働する事業を確認しあい、単年度事業に反映した地域づくりへの取り組みを行います。



大学との連携と協働

大学の学術的見地・知識と地域(在)の経験・知恵を融合させ、地域づくりへの連携と協働を進めながら、その仕組みと成果を将来に繋げます。また、「地域の教育力」の向上を目指し、学び合い、ともに育つ環境づくりに取り組みます。



企業との連携と協働

地域資源を有効且つ効率的に活用する仕組みづくりと、商品・サービスの開発と提供を進めます。また、地域性を活かした「しごとづくり」を進めます。



組織内の連携と協働

上田道と川の駅おとぎの里を構成する団体は、それぞれの個性を響かせ合い、また認め合い、互いに達成感と成果を得るように活動します。



(2).愛着・情熱

・地域への愛着と地域づくりへの情熱をもって地域事業を推進します。

地域の課題を解決していくとき、また、目標を達成しようとするときには、様々な困難が想定されます。愛着と情熱から生まれる強い意志によって、それらを乗り越え、地域事業を推進します。

(3).維持・継承

・まもり遺すべき地域資源や新たに創造する地域資源と、その資源を活かし実施する事業成果を、将来に誇れるものとして継承していきます。

先人たちが伝え守り遺してきた、自然、構築物、伝説などを次世代に繋げるために、関係機関地域団体などとの連携・協働をしていきます。また、新たな地域資源の創造に取り組んでいきます。

写真
(半過公民館の古い写真)

(4).創造・発信

・活動する全ての人が「自己実現」を目指します。上田道と川の駅はその拠点として、また、地域の事務局的機能を担い、地域づくりの諸活動の創造と発信の拠点として機能していきます。

私たちは、地域住民主体の組織として、策定した将来ビジョン(グランドデザイン)に基づき、理想を追い求めて地域事業を推進するなかで、組織を構成する団体やその団体を構成する一人一人の理想の実現を目指しています。



※ここでの「自己実現」とは、「社会生活において、自分の好きなことをやりつつ、生活が出来て、社会から高い評価を受けること」としています。会社組織の勤務における「やりがい」「生きがい」とは少し異なる意味で使用しています。

上田道と川の駅 おとぎの里 第3期 長期構想 「改定:上田道と川の駅おとぎの里グランドデザイン」
キャッチフレーズ (行動指針のキャッチフレーズ)

地域まるごと おもてなし

施設PRのキャッチフレーズ

「からだ」にご飯、「こころ」と「あたま」にもご飯。
上田道と川の駅 おとぎの里